

(次回開催予定)

12月5日(土)

「丹波の森視察交流ツアー(仮)」

製材現場等の見学を通じて
丹波地域の木材関係者と
交流するツアーを実施予定

加古川流域から考える 地域と森のつながり

丹波ウッドバレープロジェクト セミナー

丹波ウッドバレープロジェクトは、木材関連産業を循環型地域経済の中核と位置付け、丹波産木材の生産拡大や流通・加工の促進、さらには関連産業の裾野拡大を目指しています。その実現の鍵となるのが、伐採から製材、加工、販売、利用までを地域内でつなぐ「ローカルサプライチェーン」です。

今年度は、豊かな森林資源を有する丹波地域と、木材供給源を持たない加古川下流域の東播磨地域を「加古川流域」として捉え、丹波産木材の利活用促進と両地域の経済活性化による相乗効果の創出を目指しています。

本セミナーでは、加古川船運を通じた流域の歴史的なつながりについて姫路市立城郭研究室主任三角菜緒氏から学ぶとともに、木材を活用した地域づくりや流域連携による持続可能な地域経済のあり方について考えます。

この機会に、流域でつながる地域の未来について一緒に考えてみませんか？

開催日 **10/22 (木)**

時間 **14:00～15:30**

場所 **加古川まちづくりセンター**
(加古川市市加古川町溝之口507
サンライズ加古川ビル5階)
※JR加古川駅南口から徒歩3分

申込 **下記QRコードからお申込ください**

定員 **先着30名** 参加費 **無料**

内容

■開会

丹波ウッドバレープロジェクトについて

■講演

- ①「江戸時代の加古川船運
～加古川の利用をめぐる流域の人々の営み～」
姫路市立城郭研究室 主任 **三角 菜緒 氏**
- ②「森林資源から新たな価値を生み出す
～丹波森林LSCが挑む地域共創モデル～」
(一社)丹波森林LSC 代表理事 **足立 龍男**

主催：シリ丹バレー推進協議会(丹波ウッドバレープロジェクト)

共催：一般社団法人丹波森林LSC

お問い合わせ：丹波ウッドバレープロジェクト事務局(丹波県民局県民躍動室地域共創課内)

電話：0795-73-3784 メール：tambakem@pref.hyogo.lg.jp

申込→

